



稲穂

豊崎小学校 校長室通信

令和6年 3月26日

第12号 文責 久保 亨



卒業・修了

おめでとうございます！



本日で、令和5年度のすべての活動が終了しました。今年度は、コロナが5類へ移行となり、様々な行事等が復活しました。ただ、数年間のブランクは大きく、手探り状態での運営となるものもありましたが、児童・教職員の頑張りと、地域・保護者の皆様のご支援・ご協力により、何とか無事に教育課程を修了することができました。ありがとうございました。

さて、学校では、令和5年度の活動の「振り返り」を行いました。アメリカの教育哲学者ジョン・デューイは、「経験」について、単に活動するだけでは意味をなさず、活動への「振り返り(省察)」があって、初めてそこに向けた自分の態度や見方が変わる、それが「経験」だと言っています。また、同じく、ピーター・M・センゲは、「振り返り」について、人は経験を振り返ることを通して、ものごとを他人のせいにしたり、絶望的になったりすることを超え、先に進む方法を学び、他者と協働することをも学ぶと言っています。「振り返り」は、令和5年度の本校の校内研究で最も重視した点であり、「振り返り」の仕方を共通理解して、自己の変容に気付き、次の活動への意欲につなげるための「振り返り」のよりよいあり方を模索してきました。

「振り返り」は成長するために大変重要です。「振り返り」がなければ「経験」も積み重ならないし、進歩もありません。ここで言う「振り返り」とは、過去の成功体験にこだわったり、過去にあったよくない出来事を引きずり、負の感情を抱いたままで過ごしたりすることとは違います。

ご家庭でもぜひ、この1年間の活動を振り返る時間を持ち、新たな希望をもって新年度を迎えていただければと思います。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。



来年度は148周年目です！

